

AI検査をもっと身近に。

AI検査支援ソフトウェア AISVISION

直感的なGUIで誰でも簡単に検査用AIを作成可能、

"数行のコード追加"でAI検査結果を取得可能なシンプルSDKも付属。

AI検査ソフトウェアを実装する際の手間を短縮し、AI検査を今すぐ実現可能です。

AISVISION

コンピュータビジョン、モデルのトレーニング、推論向けの
使いやすいAIツールキットとSDK



トレーナー

画像にマークを付け、タスクを作成およびトレーニングし、トレーニングタスクを確認します。



スケジューラ

複数のタスクをスケジュールしてトレーニングします。



python™ 対応!

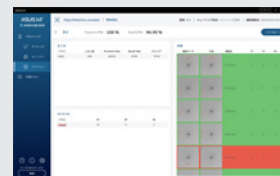
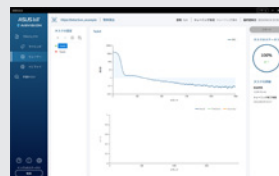
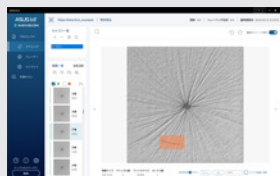
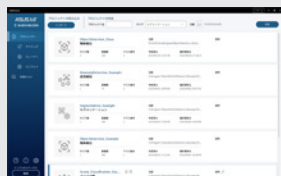
検査用AIの作成はたった 4 ステップ! マウスクリック操作だけで簡単に作成可能!

モデル選択

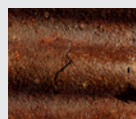
アノテーション

学習

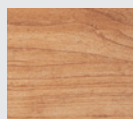
検証



AI検査ならこれまでとは違った柔軟な判断が可能になり、検査効率が向上します



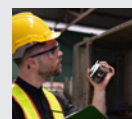
異物/残留物/痕跡等
有り無しチェック



不定形な対象物の
不良判定



人によってばらつく
品質選別を明確化



目視検査での
人的負荷を大幅に軽減

タスクに合わせたAIモデルを選択可能

AISVisionでは 4 種類のAIモデルを作成する事が可能です。検査対象のワークや検知したい内容に合わせて使い分けが可能です。

Anomaly detection※ (異常検知)

正常画像か異常画像かの
2種類で判別



OK/NGなどの2択判別を行う場合に適しています。教師データを十分に集める事ができない場合でも利用でき、少数の正常画像のみを学習させる事で、それらから逸脱する画像を異常画像として判別できます。

※ アノテーション不要

Classification※ (クラス分類)

どのクラスに
属しているか分類



画像に写っている物が何のクラスに属するのか分類します。異なる製品かどうかだけではなく、どの種類の製品なのかを分類するのに適しています。

Object detection (物体検出)

検出対象を矩形で判別



画像内の対象物のクラスと物体位置を検出します。検出対象物の有無と位置がわかるため、異物検査などに適しています。また、位置情報から対象物の画像データだけを別の処理に渡す場合に適しています。

Segmentation (セグメンテーション)

検出対象をピクセルで判別



ピクセルレベルで対象物を検出します。不規則な形状の対象物を物体検出よりも明瞭に検出することができるので、ワークの傷や変形など、形状が変化する対象を検出するのに適しています。

システム要件 (必要環境)

OS	64bit版 Windows 10, 11
CPU	Intel® Core™ i7シリーズ (第12世代以降推奨)

メモリ	16GB以上
GPU	NVIDIA® GeForce™ RTX3060以上、6GB以上必須

システム構成概要

AISVisionは以下のソフトウェアパッケージで構成されています。(ソフトウェアはUSBドングルキーでプロテクトされています)

AISVision AI Toolkit

(開発ライセンスとランタイムライセンス)

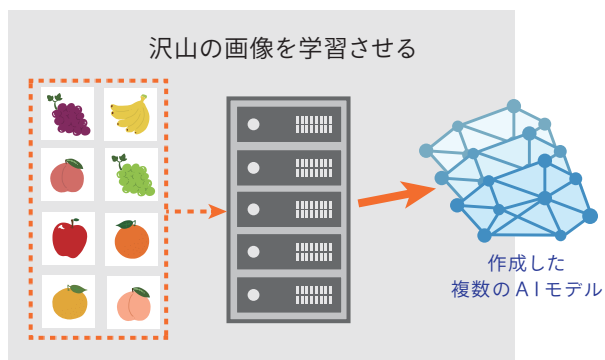
AIモデルの作成 / 検証ツール、OpenVino形式へのモデル変換/検証ツール、SDK (C/C++、C#、Python対応) が提供されます。ランタイムライセンスも含まれます。

AISVision AI Runtime

(ランタイムライセンス)

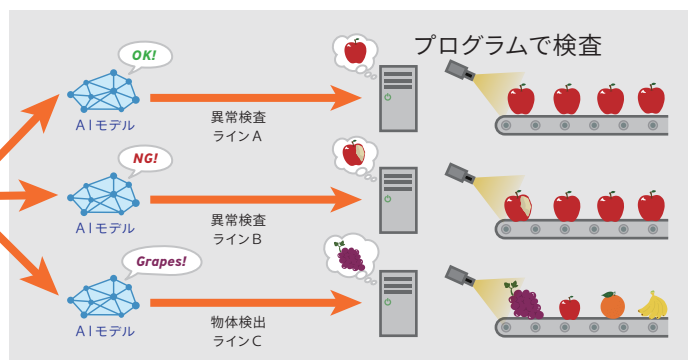
AISVision AI処理SDKを組み込んだソフトウェアの実行に必要です。各ローカルPC上では作成したAIモデルを好きな数だけ自由に利用可能です。

開発者 開発ライセンス



AIモデルを作成

クライアント ランタイムライセンス

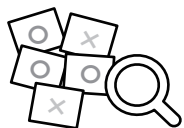


作成したAIモデルを制限なく複数ラインで利用

AISVision導入までの流れ

段階的に評価を行いながらAISVisionについての理解を深めていただき、導入の可否をご判断いただく事が可能です。
また、弊社では産業用カメラなど機材選定のノウハウも豊富ですので、画像取得に関する機材提案も同時に行う事が可能です。

初期検討



検査対象、検査項目、評価基準などAIでどのような検査を行いたいのかをヒアリングします。
いただいた情報を元に対応可能な対象かどうか、どのモデルが最適なかを調査します。

モデル検証・評価試験



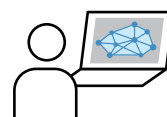
1ヶ月間 AISVision をご試用いただき、様々なパターンの画像を学習させてモデル評価していただくことが可能です。
学習用に複数枚の画像データをご用意いただく必要がありますが、画像データの収集方法についてご不明な点がございましたら、弊社にご相談ください。

実証試験



評価試験の結果を元に、有償評価で更にAIモデルの検証を進めるかご判断いただきます。
有償評価は1ヶ月単位で実施可能です。
様々なパターンの画像データを学習させ、モデル更新を繰り返すことでAI検査への理解を深めていただきます。

最終検討・導入



これまでの試験の結果を元にAISVisionの導入可否をご判断いただきます。
導入後はSDKに関するサポートやアップデートの案内などを提供させていただきます。



AISVision Webサイト